

スカイブリッジ

2026年度 1号
令和8年4月9日
高橋中学校だより
文責 教頭

新生199名、全校生徒649名で令和8年度がスタート



今年度は本校創立80周年。この記念すべき年に、新生199名を迎え、新年度がスタートしました。

本校の校訓は「着実勤勉」です。「落ち着いて確実に物事を行い、役割や学習に一生懸命取り組む」ことです。また、「一生懸命がかっこいい」という合言葉が大切にされ、生徒たちにも浸透し、脈々と受け継がれています。

「一生懸命がかっこいい」をさまざまな場面で表現できる生徒たち、また、そんな仲間たちを認め、応援できる生徒たちを、我々教職員でサポートしていきます。みんなが笑顔で“ここにこ”と生活できる学校となるよう尽力していきますので、本年度もよろしくお願いいたします。

校長式辞

令和7年度高橋中学校入学式を挙げるにあたり、育友会会長 平良 徳子（たいら とくこ）様、同窓会会長 八木 哲也（やぎ てつや）様、市議会議員 古木吉昭（こぎ よしあき）様、田代 研（たしろ けん）様、岩田 淳（いわた じゅん）様はじめ、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜りました。高いところからではありますが、心より御礼申し上げます。

保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。私は、校長の仲田英成と申します。よろしくお願いいたします。本日、このように無事入学式を迎えることができましたことを、心よりお祝い申し上げます。

さて、希望に満ち溢れた213名の新生の皆さん、高橋中学校への入学、おめでとうございます。今日から中学生の仲間入りです。皆さんには、高橋中学校で頑張ってもらいたいことを三つだけお願いします。それは、難しいことではありません。勉強や運動が苦手でも、誰にでもできることだと思います。その三つとは、「笑顔」「あいさつ」「ありがとう」です。いつもニコニコ笑顔でいると、友達がたくさんできます。元気よくあいさつができると、周りの人たちが気持ちよくなります。そして、何かしてもらった時に、すぐにありがとうと言える人や、周りに感謝の気持ちをもって生活している人は、みんなから愛されます。だから皆さんには、いつも笑顔で、元気よくあいさつができ、ありがとうをたくさん言える人になってほしいです。「笑顔」「あいさつ」「ありがとう」、この三つを心がけ、居心地の良い学校にしていきたいと思います。

高橋中学校の校訓は、「着実勤勉」と言います。意味は、「やろうと決めたことを粘り強くやりとげること」です。78年前の開校当時から大切にされてきた言葉です。また、高中生が大切にしている合言葉があります。「一生懸命がかっこいい」という言葉です。高中の先輩たちは、学校行事や部活動、ボランティア活動などの様々な場面で、一生懸命取り組むかっこいい姿を見せてくれます。新生の皆さんも高中の伝統を受け継ぎ、一日も早くかっこいい高中生になってほしいと願っています。先生方も、一生懸命取り組む高中生をいつも応援しています。

結びになりますが、私たち高橋中学校の教職員は、生徒たちの健やかな成長を願い、一丸となって教育に努めてまいります。ご来賓をはじめとする地域の皆様、そして保護者の皆様の学校へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年4月9日 豊田市立高橋中学校長 仲田 英成

◇◇◇読み書きに関する取組の実施について◇◇◇

近年、学習に前向きになれず、不登校につながる生徒が増えています。文部科学省の2022年の調べでは、通常学級で学習面に著しい困難を示す児童生徒の割合が6.5%と示されています。学習に前向きになれない背景には、読んだり書いたりすることの苦手さが一つの原因であると言われています。

そのため、高橋中学校として、学習面での生徒の困り感に寄り添うことで、分かりやすい授業について考えていきたいと思っています。そこで、11日（金）に20分程度の読みや書きに関する簡単な問題を解く時間をとり、個々の生徒の実態を把握したいと考えています。この取組へのご理解、ご協力をお願いします。